

2018年6月5日
東日本旅客鉄道株式会社
鉄道博物館

鉄道博物館 新館オープンおよび本館リニューアルについて

～ 鉄道の「仕事」を伝え、「歴史」を紐解き、「未来」の鉄道を創造する ～

- 鉄道博物館は、2017（平成29）年4月から順次全館のリニューアルを進めてきましたが、その集大成として、いよいよ7月5日（木）に新館がオープンします。
- 新館に3ステーション（展示室）を新設します。

(1)「仕事ステーション」

運転シミュレータや仕事体験展示を12台新設。映像や模型を活用し、プロフェッショナルの仕事や連携を紹介。仕事に触れ、体験し理解が深まります。

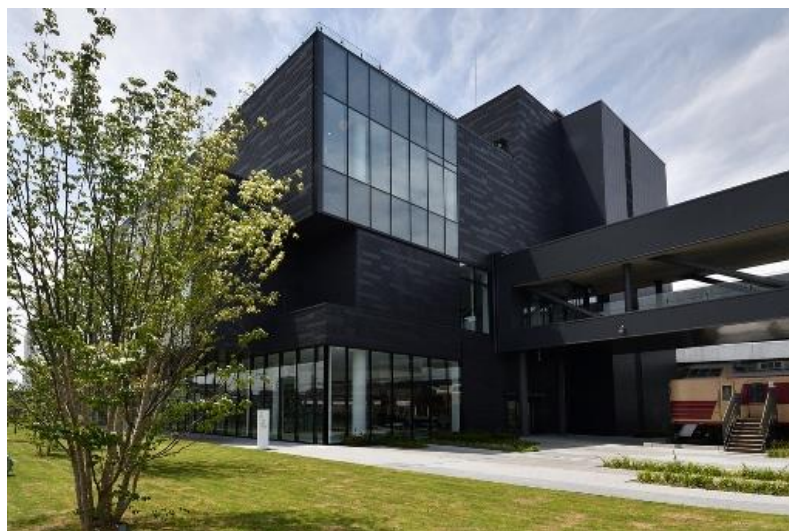
(2)「歴史ステーション」

140余年にわたる日本の鉄道の歴史を大きく6つに区分。時代ごとの期待とそれに応えた技術者の熱意、技術の進化を紹介します。

(3)「未来ステーション」

未来の鉄道の姿をアニメーションの中で疑似体験ができます。

- 本館でも、一部施設のリニューアルを行うほか、館内サインの一新・多言語対応の拡大など、館内案内を充実させます。



新館の外観（2018年5月現在）

1 新館オープンについて

(1) 仕事ステーション【新館1階・2階】

現在の鉄道をテーマとし、鉄道を支える仕事に挑戦して、プロフェッショナルになりきる体験型ステーションです。鉄道の仕事の奥深さや緻密なネットワークの広がりを感じていただくとともに、プロのこだわりや鉄道の仕事に対する興味を持っていただきます。

- ① はじめに鉄道システムの全容を把握します。模型とマルチ映像で、それぞれの仕事連携し、24時間途切れることなく鉄道システムを支えていることを紹介します。

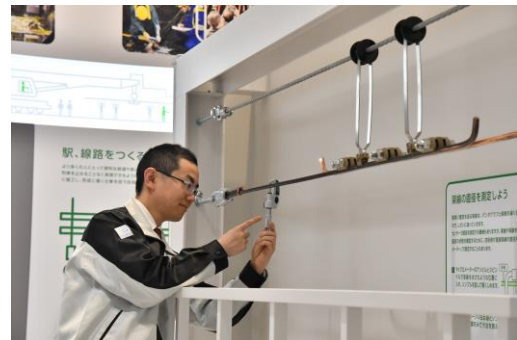


鉄道の仕事・連携を模型と映像で紹介

- ② 鉄道の運行を支える駅、乗務員、設備メンテナンスなどの仕事について、映像や模型、実物、グラフィック、シミュレータなど多彩な手法で模擬体験できます。



指令業務の体験



架線摩耗計測の体験

- ③ 運転士・車掌の仕事体験では、新幹線の運転体験ができる「E5 シミュレータ」、車掌の仕事体験ができる「車掌シミュレータ」を新設、在来線運転シミュレータに「E233 シミュレータ」を追加します。

※E5 及び車掌シミュレータは1回 500円（消費税込）



E5 シミュレータ（新設）



車掌シミュレータ（新設）

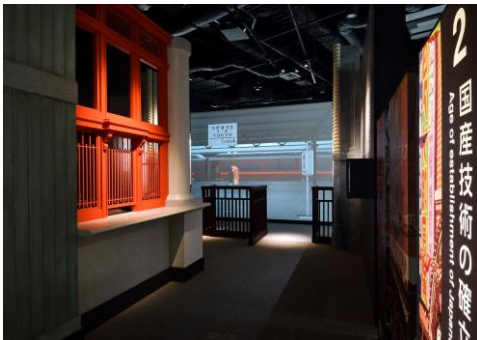
- ④ また、新館 1 階に、日本初の営業最高速度 320 km/h を実現した、E5 系新幹線電車のモックアップ（グランクラス車両）と、日本初の新在直通運転を可能にした山形新幹線 400 系新幹線電車の実物を展示します。



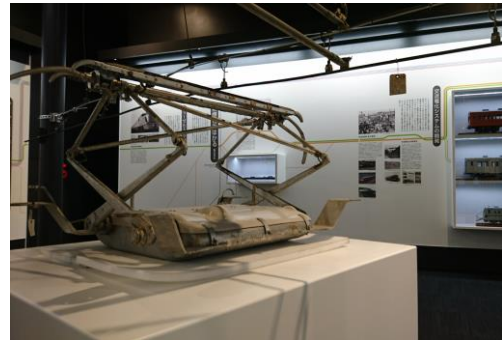
400 系新幹線電車・E5 系新幹線電車（モックアップ）

(2) 歴史ステーション【新館 3 階】

1872（明治 5）年の開業以降、140 余年にわたる日本の鉄道の歴史を大きく 6 つの時代に区分し、時代ごとに鉄道に寄せられた期待とそれに応えた技術者の熱意、技術の進化を紹介します。当時の社会や生活の様子を感じ、鉄道が社会と深く関わり、その成長を支えてきたことを実感することができます。



東京駅窓口・改札（明治時代）



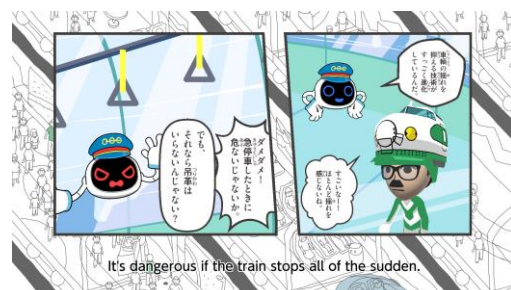
電車の高速化を実現した技術

(3) 未来ステーション【新館 2 階】

未来の鉄道をテーマとし、未来の鉄道に入り込み、これからの鉄道の姿をみんなで考えるステーションです。



未来ステーション入口



アバター（自分の分身）による疑似体験

2 本館リニューアルについて

(1) てっぱくシアター【本館2階】

50人収容可能なシアターを新設します。専用の3Dメガネを装着し、迫力と臨場感のある映像を体感できます。



(2) 館内案内の充実【全館】

携行用のフロアガイド、鉄道博物館アプリ(新規)の多言語対応や、外国語対応が可能なスタッフの配置など館内案内を充実させます。

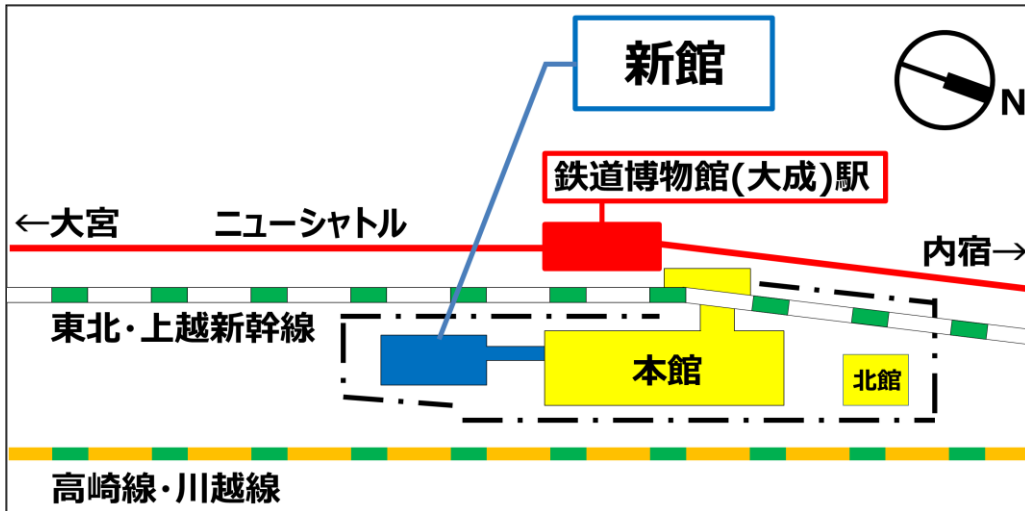


鉄道博物館アプリ (イメージ)

※新館オープンの事前準備に伴い、7月4日(水)は臨時休館日とさせていただきます。

鉄道博物館の概要について（新館オープン後）

1 全体位置図



2 新館オープン日時

2018年7月5日（木） 10:00

3 新館の構成

ビューレストラン・トレインテラス 4階

新規オープンの「ビューレストラン」は、落ち着いた木目調のデザインを生かしたスペースで、大きな窓から隣接する線路を走り抜ける新幹線を眺めながら食事をお楽しみいただけます。

4階の屋上には見晴らしの良い展望スペース「トレインテラス」を設置します。

歴史ステーション 3階

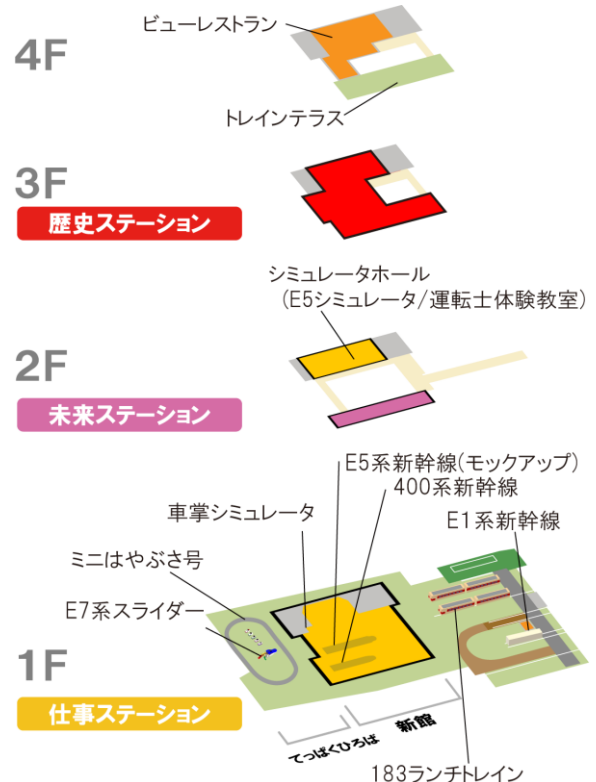
未来ステーション 2階

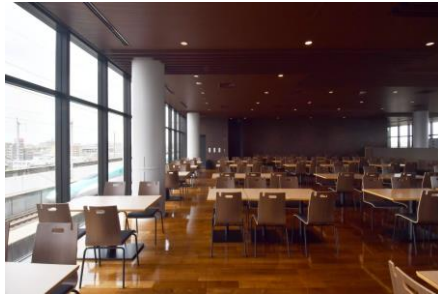
仕事ステーション 1階・2階

てっぱくひろば 新館南側

「E7系スライダー」や、E5系新幹線電車をモチーフとした5インチゲージの「ミニはやぶさ号」を運転します。

※ミニはやぶさ号は1回200円（消費税込）





ビューレストラン



てっぱくひろば

4 新館の建物概要

新館は現在の本館の南側に位置します。展示面積は現状の約1.3倍に拡大します。

【建築概要】

	新館	(参考) 本館
延床面積	約 6,000 m ²	約 28,300 m ²
展示面積	約 3,500 m ²	約 10,000 m ²
階 数	地上 4 階	地上 4 階
開 館 日	2018 年 7 月 5 日	2007 年 10 月 14 日

5 新館オープン後の料金体系

新館オープンにあわせ、各種料金体系を見直し、一部の料金を改定させていただきます。

■入館料（個人）

	新価格	現行
一般	1,300	1,000
小中高生	600	500
幼児	300	200

■入館料（団体）

	新価格	現行
一般	1,040	800
小中高生	480	400
幼児	150	100

■前売券（20 枚以上のご購入）

	新価格	現行
一般	1,200	900
小中高生	500	450
幼児	200	100

■駐車料金

	新価格	現行
大型	2,000	2,000
一般	800	500

※いずれも消費税込みの金額（円）です。

※団体料金は 20 名様以上（有料入館者）のお客さまが対象です。

※新価格は新館オープン日（2018 年 7 月 5 日）より適用となります。